

岐南町地域公共交通計画(素案)に対する意見の概要と町の考え方

- ・募集期間 令和4年4月5日から5月6日まで
- ・募集方法 ホームページ及び総合政策課・やすらぎ苑
- ・意見提出者 1人

提出意見

番号	ページ	意見の概要	意見に対する町の考え方
1	全般	計画案は事業概要にとどまり、詳細で具体的な事業内容が書かれていないため、意見できる事項に限られる。より具体的な計画を求める。	この計画は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の規定により、岐南町区域内の地域公共交通を活性化するため、基本的な方針などを定めようとするものです。そのため、この計画案には、検討している事項のすべてが具体的に書かれていないわけではありません。
2	19	1系統の路線のため、左右2方向の同時運行などを求める。 また、目的の停留所に着くまでの時間が、長くなり過ぎないように運行計画を求める。	町内を周回する路線定期運行を、岐南町役場を出発点に、右回り・左回りで行う予定です。 また、周回時間は、最適なルートで、少しでも短くなるよう検討しています。
3	19	町外（各務原方面）への通勤・通学流動を考えると、名鉄細畑駅の近い所に停留所を設置することは有効である。	ルート案は、道路状況や使用車両などを考慮し、安全運行を優先して作成しています。その結果、名鉄細畑駅に近い停留所の設置は、困難であると判断しました。
4	19	運行開始後のきめ細かいダイヤの見直しは重要である。	運行開始後も、岐南町の公共交通に関する会議を定期的に行います。その会議では、ダイヤも含め、地域公共交通を維持していくために必要な改善を協議し、議決したものを実行していきます。
5		「岐南町三宅」停留所は重要な交通結節点なので、ここに町が駐輪場を整備することを要望する。	ここは岐阜バスとの交通結節点であり、利用者は多いと見込まれますので、岐阜バスに駐輪場の設置を要望しています。
6	12 ・ 21	SDGsを意識して行動する人が増えている。公共交通の利用促進のため、若年運転免許証自主返納者に対するの助成を求める。	公共交通の利用は、温室効果ガスの排出削減につながります。運転免許証自主返納者に対する運賃減免は、年齢の要件を設けない方向で検討しています。
7	21	自治会などを通じて、全住民に「おためし無料乗車券」を配布してはどうか。 また、使用実態が調査できる無料乗車券から利用者ニーズを把握し、その結果を以後の計画に生かしてはどうか。	わが町のコミュニティバスに愛着を持っていただけるよう、だれもが無料で利用できる日を設けるなど、運行事業者と検討しているところです。 住民ニーズの把握は、事業評価や利用者アンケートなどにより進めていきます。
8	21	高齢者だけでなく、利用頻度の高い利用者に対するの運賃割引制度の創設を求める。	通常より安く利用できる「コミバス回数券」の発行を、運行事業者と検討しているところです。

番号	ページ	意見の概要	意見に対する町の考え方
9	21	運賃無料デーの実施は、十分な広報が必要である。イベントに合わせた無料デーを実施してはどうか。	サービスを必要としている住民にしっかり届く情報発信、インパクトがあり効果的な取組を、運行事業者と行っていきます。
10	全般	公共交通事業の対象となるのはすべての住民であり、移動手段の確保は近い将来大きな課題となるであろう。民間バスの路線廃止がこれ以上増えないよう、自家用車から公共交通の利用への転換を促すことは重要である。コミュニティバスの復活は、ぜひ実現してほしい。停留所までの歩道や駐輪場の整備なども、計画に盛り込んでもらいたい。	岐南町では、利用者の伸び悩みから、平成21年度にコミュニティバスを廃止しました。しかし、2025年には団塊の世代がすべて75歳以上となり、本町においても高齢化は顕著です。そうした課題に対処するため、新しいコミュニティバスの運行と、デマンドタクシーの拡充を行います。さらにこれは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組みでもあります。道路や駅周辺の整備についても、関連する計画に基づき実施し、地域で育てる公共交通ネットワークを構築していきます。